

三晃電機工業株式会社 サステナブル経営方針

■サステナブル経営メッセージ

三晃電機工業は、他社には真似できない独自性と、環境負荷低減・省エネ対応など、お客様の未来を見据えた高付加価値なソリューションを追求しています。

■経営理念

「技術と信頼で、共に未来を創る」

1. 専門的な知識と多くの実績・経験を積み重ねていき、より良いモノをお客様に提供していく
2. お客様の設備の改造、改良、開発など特定の需要に応じてお客様の事業の発展に貢献していく
3. 組織一丸で手掛けた仕事を通じて、お客様との末永いお付き合いと品質を大切にし、信頼を築き上げる

持続可能な
社会の実現へ

経営資本

財務資本

- ・健全な財務基盤
- ・潤沢な現預金

物的資本

- ・自社での一貫対応を実現する多様な機械設備
- ・本社工場

人的資本

- ・経験豊富な電気技術者
- ・士気の高いプロフェッショナル人材

知的資本

- ・業歴40年以上で培った職人のノウハウ

関係資本

- ・大手メーカーへの納入実績
- ・協力会社とのパートナーシップ

事業活動

マテリアリティ

環境負荷低減に向けた取組

従業員が安全でいきいきと
仕事ができる職場環境づくり

顧客満足とリスク管理の両立

従業員の能力向上と処遇の安定化

地元雇用を通じた地域活性化

取組方針

- ・脱炭素化に向けた省エネ製品の積極的な導入
- ・電子請求等によるペーパーレス化の推進

- ・定期健康診断やストレスチェック等による健康経営の推進
- ・年間休日増加、時間単位の有休制度導入等、休暇取得促進
- ・作業手順書の整備やKY活動、安全教育の徹底

- ・製品の出荷前検査の徹底等による品質管理の徹底
- ・顧客情報・設計データの管理体制の強化

- ・OJT体制の再整備と資格取得支援による従業員のスキル向上
- ・豊かな生活を送るための賃金水準の維持・向上

- ・地元人材の採用強化
- ・採用ホームページの新設やSNS活用の検討

目標値

- ・2030年度までに社用車3台をすべてハイブリッド化
- ・2030年度までに年間の紙の使用量を10%削減（2025年度比）

- ・健康経営優良法人の認定を取得（2028年度まで）
- ・年間休日110日以上（2030年度まで）
- ・有給休暇取得率60%以上（2030年度まで）
- ・労災事故0件を継続

- ・年間の出荷不良率0%を維持
- ・情報漏洩等を含む顧客とのトラブル発生件数0件を維持

- ・「電気工事士（第一種・第二種）」の資格保有者の割合100%を維持
- ・毎年、ベースアップを実施

- ・毎年、地元人材を1名以上採用

社会価値・環境価値創出

